

## 提案型協働事業・市民活動応援補助金交付事業報告会の見直し案

### 1 発表会場の見直し

- ・会場を1か所（UMECOの会議室1～3）とし、参加者数（発表者を含む）を50人程度までとする。
- ・会場を1か所とすることで、感染症対策（参加者数の管理や消毒等）が行いやすくなるほか、参加者が全ての発表を見学することが可能となる。

#### 【参考】

- ・令和元年度は、会場を4か所（UMECOの活動エリア及び会議室7）とし、各20席程度を設けた。（所要時間：約1時間30分）
- ・広報等で周知したが、一般の参加者はなく、発表団体の関係者、令和元年度の協働・補助事業実施団体及び市職員が参加した。参加者数（発表者を含む）は49人だった。
- ・分散して同時進行で発表を行ったため、参加者が全ての発表を見学することはできなかった。また、隣の会場の音が気になるという意見もあった。

### 2 交流会の中止

- ・感染症の拡大防止のため、発表終了後の交流会を実施しない。

#### 【参考】

- ・令和元年度は、発表終了後に、UMECOの活動エリアで交流会（テーブルごとにフリートーク）を行った。
- ・交流会に出席しない又は交流会の途中で帰る参加者も多く見られた。

### 3 展示の実施

- ・上記1と併せて、展示（UMECO企画展）を行い、事業の成果や団体の紹介をする。期間や内容は今後検討する。

### 4 日程

令和3年6月19日（土）または20日（日）の午後

### 5 当日のスケジュール

令和2年度事業15事業（協働3・補助金12）

12:45	受付開始（この間に第1部発表者は会場確認）
13:00	開会
13:05～15:05	第1部：8団体の発表（8団体×15分＝120分）
15:05～15:20	休憩15分（この間に第2部発表者は会場確認）
15:20～17:05	第2部：7団体の発表（7団体×15分＝105分）
17:10	閉会

- ・市民活動推進委員会委員は、分担して第1部又は第2部に出席し、評価コメントを作成する。

**【参考】**

- ・令和元年度は、14:30～17:00の間に、発表75分・交流会50分を行った。

## **6 周知方法**

- ・広報、ホームページ、UMECOだよりで広く市民に周知する。
- ・「つながる」でUMECO登録団体に周知する。
- ・上記3の展示を先行して実施し、発表会のことをUMECO来館者に周知する。
- ・市役所内に周知する。
- ・おだわら市民学校の受講者や卒業生に周知する。  
※発表団体の関係者だけでなく、一般の参加者を増やすよう努める。

## **7 オンラインでの実施に係る検討**

- ・新型コロナウイルス感染症の予防のため、多数の人が集まる事業の中には、実施方法の見直しが必要なものもある。
- ・報告会についても、会場に人が集まって実施するのではなく、オンライン上で実施することが可能かどうか、今後、検討していく。

(参考) UMECO祭り 映像祭り